



EU

1 農・畜産業の概況

EUは、27の加盟国(2012年時点)全体で1億7632万ヘクタール(2012年)の農用地面積を有し、農業経営体数は1175万6000戸(2010年)、1戸当たりの農用地面積は、15.0ヘクタール(2010年)である(表1)。

2012年のEUのGDPのうち、農業生産の占める割合は1.2%と前年と同レベルであった。また、同年の労働人口に占める農業従事者の割合は5.2%であり、他の先進国と同様にその割合は高くない。

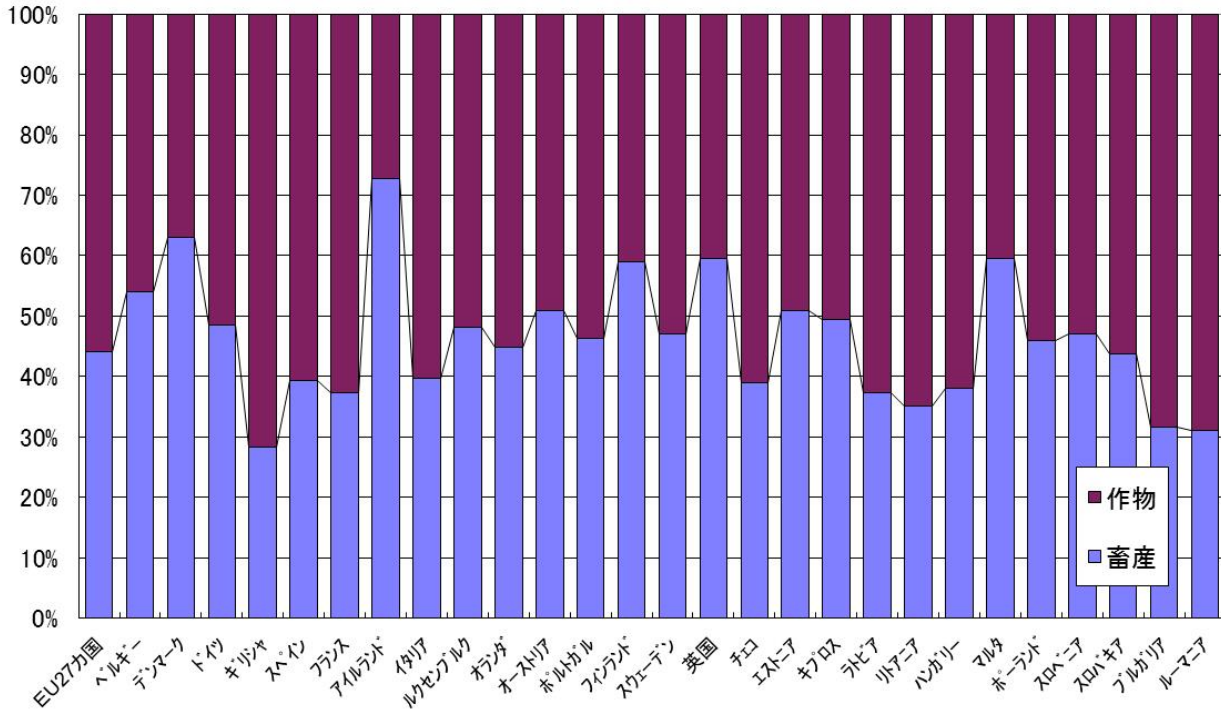
2012年の農業生産額は、4060億6600万ユーロと前年を3.0%上回った。このうち、約41%に相当する1544億5000万ユーロを畜産が占めており、EU農業の主要部門となっている(図1)。畜産の内訳を見ると、生乳生産額が516億3700万ユーロ(農業全体の約13%)、牛肉・子牛肉生産額が333億3700万ユーロ(同約8%)、豚肉生産額が377億8500万ユーロ(同約10%)、卵・家きん生産額が307億4800万ユーロ(同約8%)である。

表1 主要農業経済指標

国名/区分	農用地面積	農業労働人口	農業経営体数	1戸当たり農用地面積	農業生産額
	(千ヘクタール)	(千人)	(千戸)	(ヘクタール)	(百万ユーロ)
	2012	2012	2010	2010	2012
ベルギー	1,358	59	42	32.4	8,545
デンマーク	2,664	66	41	65.8	11,873
ドイツ	16,667	666	298	56.0	54,578
ギリシャ	4,151	497	717	5.8	10,752
スペイン	23,463	747	967	24.3	42,191
フランス	29,001	755	507	57.2	77,353
アイルランド	4,533	86	140	32.4	7,049
イタリア	13,134	937	1,616	8.1	48,632
ルクセンブルク	131	4	2	60.3	397
オランダ	1,842	217	71	26.1	26,268
オーストリア	2,864	189	149	19.2	7,245
ポルトガル	3,598	512	304	11.8	6,466
フィンランド	2,285	116	63	36.0	5,032
スウェーデン	3,032	97	70	43.1	6,429
英国	17,172	354	183	94.0	29,257
EU15カ国	125,895	5,304	5,170	24.4	342,066
チェコ	3,526	168	23	156.2	4,866
エストニア	956	28	19	49.1	898
キプロス	115	14	38	3.0	720
ラトビア	1,841	69	83	22.2	1,323
リトアニア	2,842	112	200	14.2	2,973
ハンガリー	5,338	303	534	10.0	7,514
マルタ	11	6	12	0.9	128
ポーランド	14,529	1,951	1,499	9.7	23,198
スロベニア	480	78	74	6.4	1,149
スロバキア	1,927	68	24	81.3	2,397
EU25カ国	157,461	8,100	7,677	20.5	387,233
ブルガリア	5,123	649	357	14.3	4,424
ルーマニア	13,733	2,815	3,724	3.7	14,410
EU27カ国	176,316	11,564	11,756	15.0	406,066

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

図1 農業生産額に占める畜産のシェア(2012年)



資料：欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

2012年のEUの農業概況は、農業所得(実質)が前年から3.7パーセント増加したことが特徴的である。この増加率は、2010年の10%増に次いで高く、畜産物等の価格が高水準で推移したことによるところが大きい。

2012年の生産、価格の動向を見ると、作物の生産量は前年比5.2%減、価格は同7.0%高となった。価格の上昇は、穀物が9.4%高、油糧種子が12.0%高、飼料作物が12.8%高となり、稲作の同13.3%安を除いてほとんどの作物で上昇した。

畜産物では、生産者価格が前年比3.8%高、生産量が同0.6%減となり畜産物産出額は同3.1%増となった。価格の上昇は、牛肉で同8.1%高、豚肉で同9.6%高となった。一方、農業投入額(実質)は前年比3.5%増となり、主に飼料費で同4.1%増、肥料費で同6.5%増、光熱費で同6.5%増となった。

この結果、EU全体の農業者1人当たりの農業所得(実質)は前年並みとなった。しかし、国別に見ると、ベルギーの同27.8%増からルーマニアの同27.1%減と加盟国間で状況が大きく異なっている。

2 畜産の動向

(1) 酪農・乳業

2012年のEU(加盟27カ国)の生乳生産量は、全世界(約7億5392万トン:FAO)の約21%を占めた。これは、単一国としては世界最大となる米国の生産量の約1.7倍に相当する。EUは、牛乳・乳製品の自給率が109%で純輸出国となり、国際乳製品市場に大きな影響力を持っている。

2012年のEUの世界の乳製品貿易量に占める割合は、チーズが47%(USDA)となり、引き続き主要輸出品となっている。また、バターや脱脂粉乳は、それぞれ16%、32%となっており、生産量の増加によりその割合はいずれも前年より大きくなっている。

2012年は、世界的な乳製品需要の高まりを背景に前年に引き続き輸出環境は好調となった。供給が前年比約2%増加したのにもかかわらず、乳製品価格は2012年を通して堅調に推移し、これに伴いEUの乳価も上昇した。

生乳生産は、前年比約0.2%増であったが、チーズ生産は同2.3%増、バター生産は同3.0%増となった。一方、域内消費量は、前年と同程度であった。

① 主要な政策

ア 生乳生産割当(クォータ)制度

EUは、国ごとに生乳生産割当枠(クォータ)を定め、クォータを超過した場合、100キログラム当たり27.83ユーロの課徴金が課せられる。また、加盟国間でのクォータの譲渡は認められていない。ただし、加盟国内の農家間でクォータの売買、貸し借り、国による買い上げと再配分などができる。このため、国内では生産調整が可能となっている。

なお、この制度は、2008年11月に合意した「ヘルスチェック」(共通農業政策(CAP)の中間検証作業)に基づき、2015年3月末での廃止が決定している。

イ 乳製品の介入買い入れ

EUは、バターおよび脱脂粉乳の介入買い入れを通じた乳製品の価格支持により、間接的に生乳価格を支持している。介入価格は、2003年のCAP改革に基づいて、バターは2004年以降4年間で25%、脱脂粉乳は同3年間で15%、それぞれ段階的に引き下げられたが、2008年9月以降さらに約3%引き下げられている。バターは、市場価格が介入価格(100キログラム当たり246.39ユーロ)の90%を下回った場合、加盟国の介入機関を通じて入札方式で一定規格のものを買い入れる。なお、CAP改革により、介入買入限度数量が新たに設定され、2004年に7万トン、その後毎年1万トンずつ削減し、2008年に3万トンまで削減された。

また、脱脂粉乳は、3月1日～8月31日の間、加盟国の介入機関が介入価格(100キログラム当たり169.80ユーロ)で一定規格のものを買い入れる。なお、当該年の介入買入数量が10万9000トンを超えた場合、介入買い入れは一旦停止され、市場動向などを勘案しながら入札による買い入れが実施できることとなっている。

なお、2014年以降の新たなCAPでは、バター、脱脂粉乳およびチーズを対象に、大幅な価格の下落など欧州委員会が必要と認めた場合のみ、民間在庫の補助が行われる仕組みになるとされている。

ウ 輸出補助金

EUは、乳製品の国際競争力を高め、輸出を促進するため、チーズ、バター、脱脂粉乳などの輸出に対して輸出補助金を交付している。輸出補助金の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに販売・輸送コストなどを勘案して設定される。2010年以降は、すべての乳製品で輸出補助金がゼロとなっている。

エ 域内消費の促進

その他、乳製品に係る補助として、牛乳の学校給食用消費に対する補助などが行われている。

② 生乳の生産動向

ア 酪農経営体数

EUの酪農経営体数は、大規模化による効率性の向上などを背景として小規模層を中心に減少傾向にあり、

2010年には170万戸となった。2007年の249万戸と比較すると、3年間で31.6%と大幅に減少している(表2、図2)。

表2 酪農経営体数、乳用経産牛飼養頭数および1戸当たり飼養頭数の推移

(単位:千戸、千頭、頭/戸、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
酪農経営体数	-	-	1,701	-	-	-
経産牛飼養頭数	24,248	23,658	23,108	22,866	23,023	1.0
1戸当たり経産牛飼養頭数	-	-	13.7	-	-	-

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

注1: 飼養頭数は、12月末現在のもの

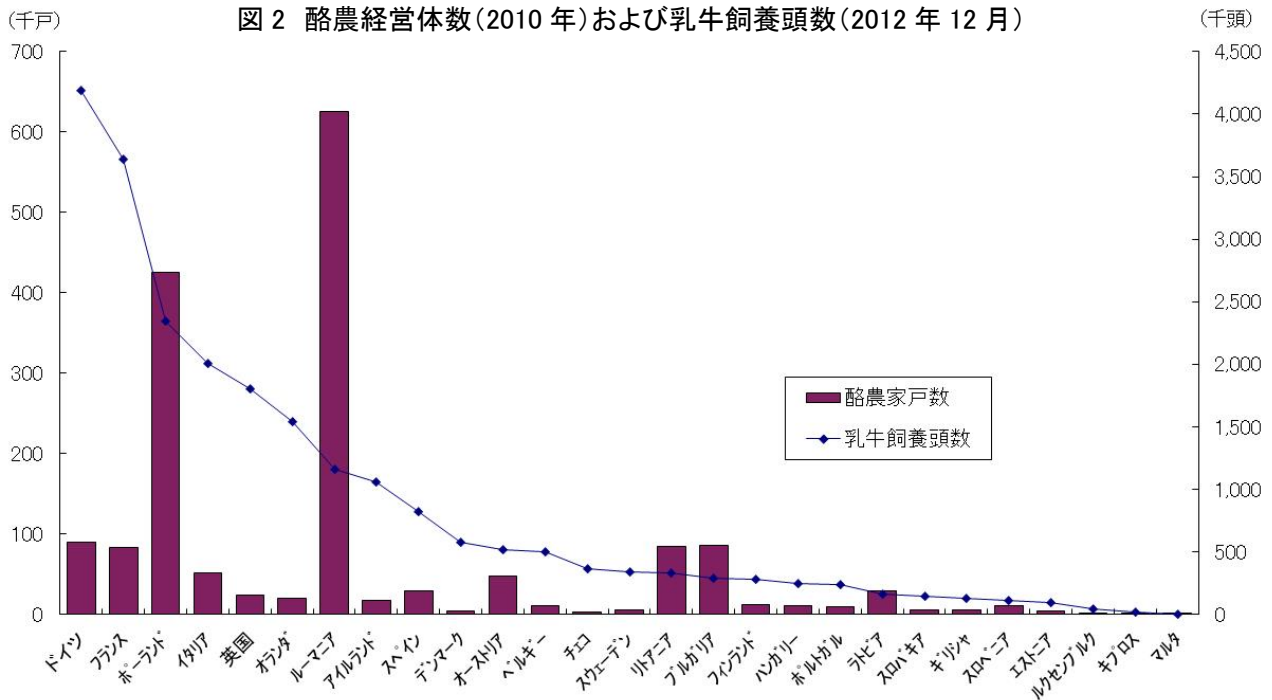
2: EU27カ国のデータ

イ 飼養頭数

2012年12月現在の乳用経産牛飼養頭数は、2326万頭と前年同水準となり、減少傾向に歯止めがかかった。これは、2015年3月末の生乳クオータ制度の廃止を前に、生乳生産に対する増産意欲が高まっていることが要因とみられている。

2010年の1戸当たりの乳用経産牛飼養頭数は13.7頭で、2007年の9.8頭から増加した。最も飼養規模の大きいデンマークが同109頭であるのに対し、2007年に加盟したブルガリア、ルーマニアはそれぞれ同2.9頭、同1.6頭であり、加盟国間でも差は大きい。

図2 酪農経営体数(2010年)および乳牛飼養頭数(2012年12月)



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

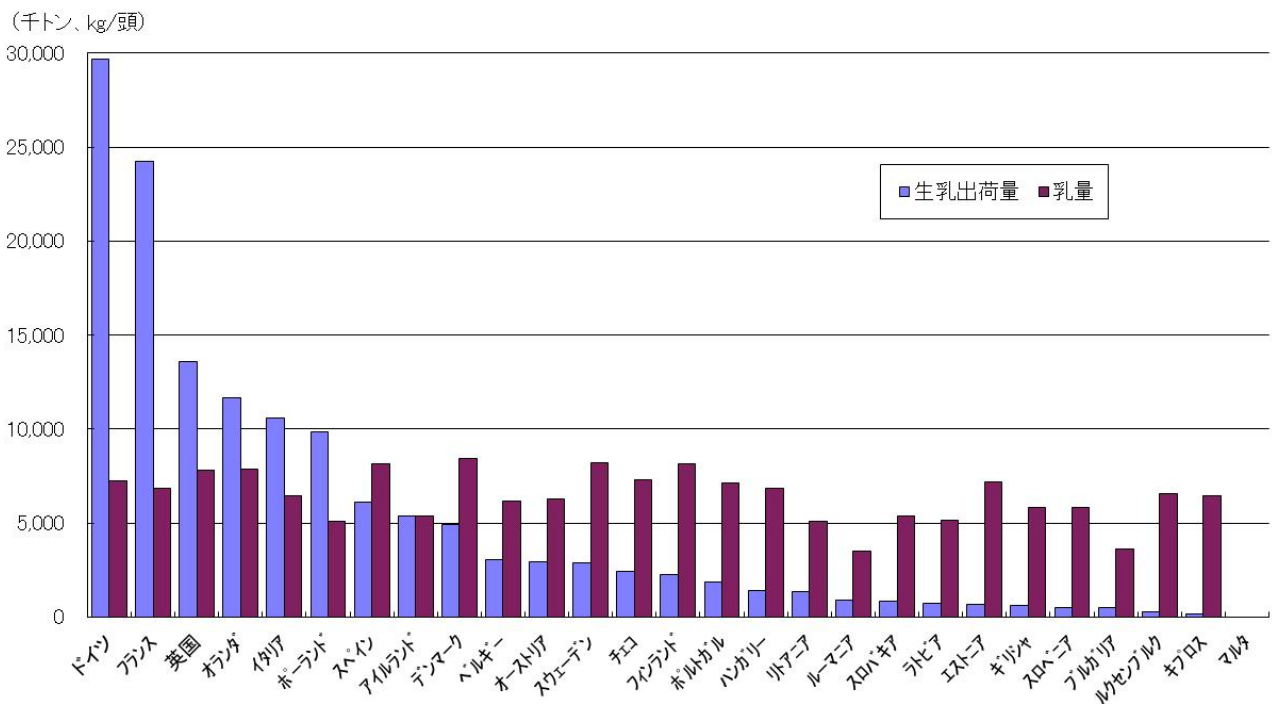
ウ 経産牛1頭当たり乳量

2011年の経産牛1頭当たり乳量は、前年比2.4%増の6,615キログラムとなった。ただし、加盟国間での差は大きく、デンマークの8,427キログラム(前年比1.7%減)、スウェーデンの8,199キログラム(同0.1%減)に対し、2007年に加盟したブルガリア、ルーマニアはそれぞれ3,595キログラム(同0.3%増)、3,483キログラム(同2.2%増)と大きな開きがある。

エ 生乳出荷量

2012年の生乳出荷量(マルタを除く)は、1億3951万トンとなった。国別では、ドイツ、フランスで2000万トンを超え、英国、オランダ、イタリアでも1000万トンを超えており、これら5カ国でEU全体の生産量の約7割を占める(図3)。

図3 生乳出荷量(2012年)および経産牛1頭当たり乳量(2011年)



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

③ 牛乳・乳製品の需給動向

ア 飲用乳

2012年の飲用乳生産量(販売量)は3296万9000トンとなり、EU27の1人当たりの年間飲用乳(乳飲料、ヨーグルトなどを含む)消費量は、平均で65.2キログラムとほぼ前年並みとなっている(表3)。

表3 1人当たり飲用乳消費量の推移

(単位:kg/人、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	53.9	53.2	53.8	51.0	50.5	▲1.0
ブルガリア	7.3	6.9	8.2	8.3	-	-
チェコ	52.9	60.0	57.5	52.6	-	-
デンマーク	90.6	90.1	91.1	88.4	90.0	1.8
ドイツ	53.1	52.2	52.3	53.5	53.2	▲0.6
ギリシャ	70.7	68.1	69.7	69.1	-	-
エストニア	120.6	117.9	132.8	124.8	124.8	0.0
スペイン	89.2	90.5	84.1	84.1	83.2	▲1.1
フランス	66.6	65.2	55.6	54.4	54.3	▲0.2
アイルランド	142.2	139.0	141.5	139.9	139.9	0.0
イタリア	58.6	57.9	56.8	55.9	54.4	▲2.7
ハンガリー	53.8	58.9	51.1	48.6	50.6	4.1
オランダ	52.0	51.0	50.0	49.0	49.0	0.0
オーストリア	80.4	79.7	78.7	79.6	78.2	▲1.8
ポーランド	44.0	43.8	43.7	42.4	42.2	▲0.5
ポルトガル	88.1	84.2	80.8	80.3	81.0	0.9
ルーマニア	105.3	100.1	100.1	100.1	-	-
スロバキア	48.3	49.7	54.9	52.2	54.9	5.2
フィンランド	132.1	135.7	132.5	131.1	132.4	1.0
スウェーデン	103.6	99.6	97.3	91.8	92.1	0.3
英国	103.4	104.4	108.0	107.4	106.2	▲1.1
EU27カ国	65.5	65.1	65.4	65.3	65.2	▲0.2

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注1:加工製品のみ

2:2012年は暫定値

イ バター

EUは、インドに次ぐ世界第2位のバター生産地域であり、世界のバター生産量(2012年約879万トン:USDA)の約24%を占める。

2012年のバター生産量(バターオイルを含む)は、前年比4.5%増の209万5000千トンとなった。これは、生乳生産量の増加に加え、域内需要の高まりなどによる。

2012年のEU域外輸出量は、前年比0.8%増の12万7000トンとなった。主な輸出先は、ロシアやイラン、モロッ

コなどである。一方、域外からの輸入量は5万5000トンであった(表4、図4)。

表4 バター需給の推移

(単位:千トン、%)

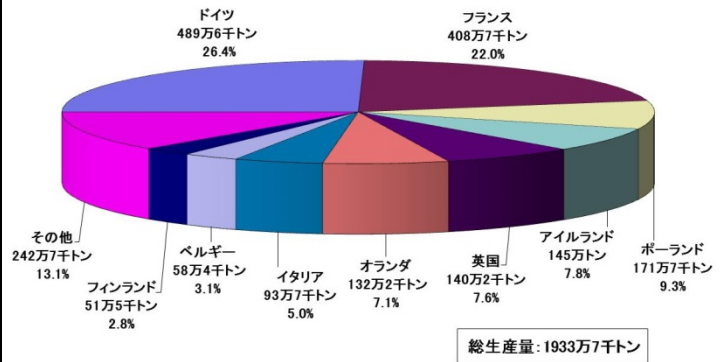
区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
生産量	2,085	2,040	2,005	2,070	2,095	1.2
うち乳業工場	1,997	1,954	1,919	1,986	2,011	1.3
うち農家	88	86	86	84	84	0.0
輸入量	64	62	40	47	55	17.0
輸出量	154	149	156	126	127	0.8
在庫(12月末)	150	135	50	80	100	25.0
域内消費量	1,944	1,968	1,974	1,961	2,003	2.1
うち補助金なし	1,944	1,968	1,974	1,961	2,003	2.1
補助金つき	0	0	0	0	0	-
1人当たり消費量(kg)	3.9	4.0	4.0	3.9	4.0	2.6

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注1:加工製品のみ

2:2012年は暫定値

図4 バターの国別生産量(2012年)



資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注1:EU27カ国

2:ファットスプレッドを含む

1人当たりバター消費量は、健康への関心の高まりにより90年代から減少傾向にあったが、2012年は、前年並みの4.0キログラムとなった。国別では、フランス(7.4キログラム)、ドイツ(6.3キログラム)での消費が多いが、マーガリンやデリースプレッドの消費が多いデンマーク(1.8キログラム)などの北欧各国や、オリーブ油など植物油の消費が多いイタリア(2.3キログラム)などでは少なくなっている(表5)。

表5 1人当たりバター消費量の推移

(単位:kg/人、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	0.0
ブルガリア	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	0.0
チェコ	4.7	5.0	4.9	4.9	5.2	6.1
デンマーク	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	0.0
ドイツ	6.2	5.8	5.8	6.3	6.3	0.0
ギリシャ	0.7	0.8	0.8	0.7	-	-
エストニア	4.3	5.5	4.3	4.1	4.1	0.0
スペイン	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.0
フランス	7.9	7.9	7.6	7.6	7.4	▲2.6
アイルランド	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	0.0
イタリア	2.6	2.5	2.3	2.3	2.3	0.0
ハンガリー	0.9	1.0	1.0	0.9	1.0	11.1
オランダ	3.3	3.7	3.0	3.3	3.3	0.0
オーストリア	4.9	4.9	5.1	5.0	5.0	0.0
ポーランド	4.3	4.4	4.2	4.2	4.1	▲2.4
ポルトガル	1.5	1.6	1.7	1.6	-	-
ルーマニア	0.7	0.8	0.8	0.7	-	-
スロバキア	2.4	2.8	2.6	2.6	2.9	11.5
フィンランド	2.8	3.1	3.4	4.1	4.5	9.8
スウェーデン	1.6	1.8	1.6	1.7	1.8	5.9
英国	2.9	3.0	3.2	3.1	3.4	9.7
EU27カ国	3.9	4.0	4.0	3.9	4.0	2.6

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

ウ 脱脂粉乳

EUは、世界最大の脱脂粉乳生産地域であり、世界の生産量(2012年約396万トン:USDA)の約32.0%を占める。

2012年の脱脂粉乳生産量は、前年比1.0%増の123万4000トンと増加した。一方、消費量は、前年並みの80万8000トンであった。

2012年のEU域外輸出货量は、生産量の増加により前年比1.2%増の52万4000トンと増加した。主な輸出先は、地理的に近いアルジェリアやナイジェリアなどのアフリカ諸国、また、インドネシアやベトナムなどの東南アジアであるが、最近、中国向けの輸出が大幅に増加している(表6、図5)。

表6 脱脂粉乳需給の推移

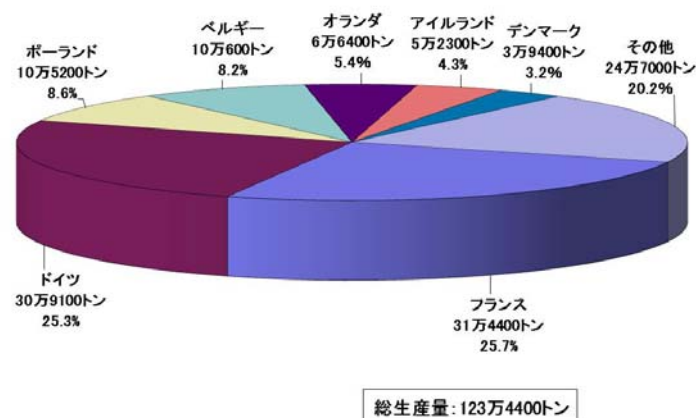
(単位:千トン、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
生産量	1,033	1,163	1,085	1,222	1,234	1.0
輸入量	8	6	4	0	2	-
輸出量	179	231	379	518	524	1.2
介入在庫量(12月末)	-	260	195	50	0	-
域内消費量	767	798	803	813	808	▲0.6

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:2012年は暫定値

図5 脱脂粉乳の国別生産量(2012年)



資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

エ チーズ

EUは、世界最大のチーズ生産地域であり、世界の生産量(2012年約1763万トン:USDA)の約52.7%を占める。チーズ生産量は、乳価の上昇による生乳生産の増加や東欧諸国の消費拡大により域内需要が堅調に推移していること、また、域外輸出が好調であることから増加傾向で推移している(表7)。

表7 チーズ需給の推移

(単位:千トン、%)

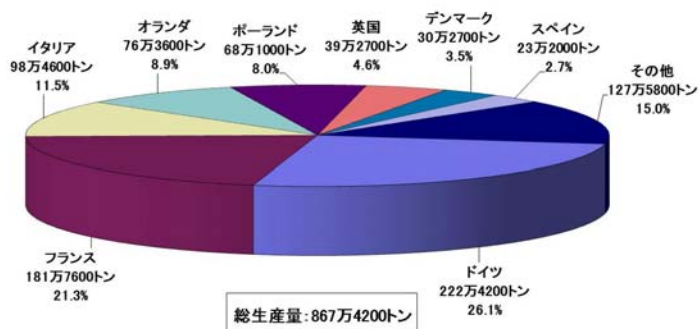
区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
生産量	9,088	9,282	9,320	9,444	9,548	1.1
うち乳業工場(牛乳原料)	8,315	8,328	8,522	8,555	8,674	1.4
農家(牛乳原料)	110	110	115	120	125	4.2
その他(その他原料)	650	650	645	645	645	0.0
輸入量	84	84	82	74	77	4.1
輸出量	555	578	676	682	778	14.1
域内消費量	8,870	8,844	8,923	8,956	8,973	0.2
1人当たり消費量(kg)	17.8	17.8	17.9	17.9	17.9	0.0

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:2012年は暫定値

2012年の生産量は、前年と同水準の954万8000トンとなった。このうち主に牛乳を原料として乳業工場で製造されるものは867万4000トンとなっている(表7、図6)。2012年のEU域外輸出量は、前年比14.1%増の77万8000トンとなった。主な輸出先はロシア(24万6500トン)、米国(10万7900トン)、スイス(5万1200トン)、日本(4万6200トン)となっている(図7)。

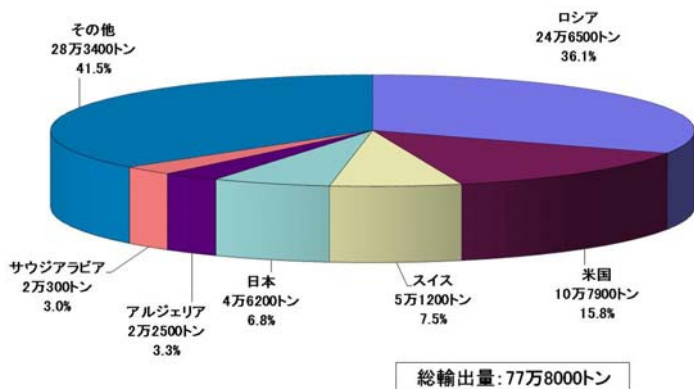
図6 チーズの国別生産量(2012年)



資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:主に牛乳を原料として、乳業工場で製造されるチーズのみ

図7 チーズの輸出先国(2012年)



資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:主に牛乳を原料として乳業工場で製造されるチーズのみ

2012年のEU域内のチーズ消費量は897万3000トンで、1人当たりの年間消費量は17.9キログラムであった。チーズの消費量は加盟国間でかなりの差があり、フランス(1人当たり年間26.2キログラム)、ドイツ(同24.3キログラム)、フィンランド(同23.7キログラム)などが多い一方、アイルランド(同6.7キログラム)、スペイン(同9.3キログラム)、ポルトガル(同9.6キログラム)などが少ない(表8)。

表8 1人当たりチーズの消費量の推移

(単位:kg/人、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	15.8	15.6	16.0	15.3	15.3	0.0
ブルガリア	5.6	5.6	5.6	5.6	-	-
チェコ	16.2	16.7	16.5	16.2	16.6	2.5
ドイツ	22.7	22.9	23.5	24.3	24.3	0.0
ギリシャ	31.1	31.0	30.9	27.7	-	-
エストニア	17.1	18.9	19.6	20.8	20.8	0.0
スペイン	7.5	8.4	9.5	9.5	9.3	▲2.1
フランス	26.9	27.1	26.6	26.3	26.2	▲0.4
アイルランド	6.2	6.3	7.3	6.7	6.7	0.0
イタリア	21.6	21.0	21.1	21.8	20.9	▲4.1
ハンガリー	10.9	11.0	11.5	11.0	11.5	4.5
オランダ	19.3	19.0	19.5	19.4	19.4	0.0
オーストリア	19.4	19.1	19.4	19.9	20.5	3.0
ポーランド	10.7	10.8	11.3	11.4	11.4	0.0
ポルトガル	10.5	10.2	9.5	9.6	9.6	0.0
ルーマニア	5.0	5.0	5.0	5.0	-	-
スロベニア	9.4	9.3	9.2	9.3	-	-
スロバキア	9.2	9.5	10.0	10.3	10.1	▲1.9
フィンランド	19.2	20.9	21.4	22.5	23.7	5.3
スウェーデン	18.3	18.7	18.9	19.0	19.7	3.7
英国	11.7	10.9	11.3	11.0	11.2	1.8
EU27カ国	17.9	17.8	17.9	17.9	17.9	0.0

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:2012年は暫定値

④ 生乳および牛乳・乳製品の価格動向

ア 生乳生産者価格

生乳生産者価格は、2007年後半以降の旺盛な国際乳製品需要を受けて急騰したが、2008年9月以降、いわゆるリーマンショックに端を発した景気後退を背景に需要が大きく落ち込んだことで急落した。その後、国際需要の高まりにより上昇基調で推移したが、2012年は、生乳生産の増加を受けて100キログラム当たり32.0ユーロ(前年比3.6%安)となった(表9)。

表9 生乳生産者価格

(単位：ユーロ/100kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	30.99	22.71	29.25	31.89	28.95	▲ 9.2
デンマーク	35.54	26.99	31.82	33.82	31.97	▲ 5.5
ドイツ	33.83	24.08	30.83	34.83	31.99	▲ 8.2
ギリシャ	41.19	36.04	35.90	41.47	43.33	▲ 4.5
スペイン	38.06	28.98	29.26	30.88	30.01	▲ 2.8
フランス	32.60	26.61	29.17	31.71	30.56	▲ 3.6
アイルランド	33.01	22.20	28.92	32.09	30.34	▲ 5.5
イタリア	38.30	31.33	34.11	38.43	37.31	▲ 2.9
オランダ	34.36	25.17	31.41	35.65	33.73	▲ 5.4
オーストリア	37.51	27.69	30.33	34.03	32.49	▲ 4.5
ポルトガル	36.22	29.31	28.98	31.42	32.00	▲ 1.8
フィンランド	41.49	36.81	36.95	40.29	42.44	▲ 5.3
スウェーデン	35.67	26.84	34.71	38.10	36.65	▲ 3.8
英国	31.59	25.84	27.90	30.60	33.57	▲ 9.7
EU15カ国	34.20	26.30	30.50	34.00	32.80	▲ 3.5
チェコ	32.95	22.56	28.54	32.63	29.64	▲ 9.2
エストニア	29.69	21.06	27.74	32.26	30.04	▲ 6.9
キプロス	49.63	51.08	51.26	52.07	52.69	▲ 1.2
ラトビア	28.84	18.66	25.11	29.35	27.63	▲ 5.9
リトアニア	22.00	15.71	21.69	24.90	22.91	▲ 8.0
ハンガリー	32.73	21.87	26.20	31.34	30.43	▲ 2.9
ポーランド	28.53	20.20	25.71	28.51	27.83	▲ 2.4
スロベニア	32.79	25.99	27.34	31.12	30.03	▲ 3.5
スロバキア	32.53	21.08	27.51	31.64	29.63	▲ 6.4
ブルガリア	29.94	25.37	27.62	32.66	30.54	▲ 6.5
ルーマニア	23.79	20.68	21.56	24.78	24.08	▲ 2.8
EU27カ国	33.70	25.60	29.90	33.20	32.00	▲ 3.6

資料：AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注：3.7%脂肪分のもの。ただし、2010年は4.0%脂肪分が含まれる

※ EUは、2004年にEU10カ国が加盟、2009年にブルガリアとルーマニアが加盟して27カ国となった。

イ 飲用乳小売価格

2012年の飲用乳の価格は、前年とほぼ同じ水準で推移した。一例として、ドイツの価格を見ると、全脂乳(乳脂肪3.5%以上)の小売価格は、1リットル当たり0.95ユーロ(前年比2.2%高)であった(表10)。

表10 ドイツの生乳小売価格の推移

(単位：ユーロ/リットル、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
全脂乳 (乳脂肪1.6%~3.5%)	0.71	0.57	0.61	0.63	0.60	▲ 4.8
全脂乳 (乳脂肪3.5%以上)	0.95	0.89	0.89	0.93	0.95	▲ 2.2
UHT牛乳 (乳脂肪1.5%)	0.61	0.48	0.52	0.55	0.52	▲ 5.5

資料：AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

ウ バター卸売価格

バター卸売価格(工場渡りまたは倉庫渡し)は、2009年の金融危機による需要の減退や、生乳生産者価格の低下に伴う下落から、回復傾向を示してきたが、2012年はバター生産の増加により需給が緩んだことで、主要生産国の卸売価格はいずれも前年を下回った(表11)。

表11 主要国のバター卸売価格

(単位：ユーロ/kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
フランス	2.61	2.41	3.34	3.96	3.07	▲ 22.5
ドイツ	2.69	2.55	3.46	3.97	3.06	▲ 22.9
オランダ	3.62	2.48	3.46	3.94	3.02	▲ 23.4
英国	2.75	2.62	3.63	4.04	3.14	▲ 22.2
イタリア	2.84	2.58	3.34	3.81	2.94	▲ 22.8
ベルギー	2.85	2.57	3.38	3.91	3.07	▲ 21.5

資料：AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注：工場渡りまたは倉庫渡しの価格で付加価値税は含まない

エ 脱脂粉乳卸売価格

2012年の脱脂粉乳卸売価格(工場渡し)は、バター同様、主要生産国でおおむね前年を下回った(表12)。

表12 主要国の脱脂粉乳卸売価格

(単位:ユーロ/kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ドイツ	1.90	1.54	1.99	2.17	2.20	1.4
フランス	2.21	1.80	2.18	2.44	2.37	▲2.9
オランダ	2.12	1.76	2.17	2.39	2.33	▲2.5
ベルギー	2.26	1.83	2.21	2.45	2.41	▲1.6

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:工場渡しの価格で付加価値税は含まない

オ チーズ卸売価格

2012年のチーズ卸売価格(工場渡し)は、その他の品目と同様に需要が緩んだことで、品目によっては前年を下回った(表13)。

表13 主要国のチーズ卸売価格

(単位:ユーロ/kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ドイツ						
エダム40%	3.32	2.49	3.13	3.42	-	-
エメンタール45%	5.19	4.63	4.80	5.01	4.96	▲1.0
英国						
チェダー	3.64	2.93	3.26	3.42	3.61	5.6
イタリア						
グラナ・パダーノ	6.63	6.33	7.22	8.84	8.82	▲0.2
ポーランド						
エメンタール	3.55	2.77	3.31	3.44	3.36	▲2.3

資料:AMI「Markt Bilanz Milch 2014」

注:工場渡しの価格で付加価値税は含まない

(2) 肉牛・牛肉産業

2012年のEU(加盟国27カ国)の牛肉生産量は、世界の牛肉生産量(約6329万トン:FAO)の約11.9%を占めている。EUは気候・地理・歴史的条件に応じて、多種多様な品種の牛(肉用種、乳用種、乳肉兼用種)が飼養されており、牛肉の生産構造や生産する牛のタイプ(子牛、経産牛、去勢牛、雄牛など)は、国によってかなり異なっ

ている。EUの牛肉自給率は、2001年までは100%を超えていたが、同年のBSE問題の再燃により生産量が消費量を下回り、2003年以降、牛肉の純輸入地域となった。その後、BSE管理の徹底とユーロ安に支えられ、輸出量は増加に転じ、2010年に純輸出地域となった。しかし、2012年には、域内の生産減を要因に純輸入地域となった。

2012年は、引き続き飼養頭数が減少し、それに伴いと畜頭数も減少した。牛肉の輸出量は、生産量の減少と、北アフリカ地域への輸出が牛肉から生体牛輸出に置き換わったことにより、前年から大幅に減少した。主な輸出先はロシアおよびトルコである。トルコへの輸出は、2010年末に緊急関税引き下げが終了し、2011年7月より75%の関税が設定されたため、牛肉から生体牛輸出へと移行した。また、牛肉輸入量は、前年比10%減となった。これは、主な輸入先である南米およびアフリカにおける生産量の減少とボツワナからの輸入禁止が要因である。米国および豪州からの輸入量は、無税の高級牛肉枠を利用したものが引き続き増加した。

① 主な政策

ア 介入買い入れ

EUは、域内の牛肉価格が下落した場合、加盟国の介入機関を通じて、一定基準を満たすものを買入れ、市場から隔離することにより、価格支持を行っている。具体的には、枝肉のEU平均市場価格が2週間にわたってトン当たり1,560ユーロを下回る場合、介入買い入れが行われる。

イ 民間在庫補助

EU市場で、R3(形態および脂肪のそれぞれについて中間に位置する。)に格付けされた雄牛の枝肉基本価格を100キログラム当たり222.4ユーロと定め、EU平均市場価格が枝肉基本価格の103%を下回り、それが継続する可能性がある場合、一定量を一定期間、自己負担により在庫として保管する業者に対し助成が行われる。

ウ 直接支払い

2000年度からの介入価格の引き下げにより減少した農業所得を補償するため、繁殖雌牛奨励金などの奨励金について、単価が引き上げられたほか、2000年には新たにと畜奨励金が新設された。

なお、2003年のCAP改革により、これらの生産にリンクした直接支払いは、原則、生産とはリンクしない直接支払い（デカップリング）へと統合された。ただし、加盟国は、これらの生産と結びついた直接支払いについてもデカップリングと併せて継続することが可能となっている。

（ア）繁殖雌牛奨励金（Suckler cow premium）

繁殖雌牛を飼養する肉用牛生産者（生乳出荷量がゼロまたは生乳生産枠（クォータ）が120トン以下の生産者）に対し、2013年までの運用として、1頭当たり200ユーロの奨励金が交付される。

（イ）特別奨励金（Beef special premium）

雄牛や去勢牛を飼養する生産者に対し、去勢牛の生存中に2回（9カ月齢および21カ月齢（雄牛は1回のみ））まで、各農家90頭を限度として、去勢牛1頭当たり150ユーロ、雄牛1頭当たり210ユーロの奨励金が交付される。

（ウ）と畜奨励金（Slaughter premium）

牛を一定期間飼養後、と畜または域外に輸出した生産者に対し、8カ月齢以上の牛1頭当たり80ユーロ、1カ月齢超8カ月齢未満の子牛1頭当たり50ユーロの奨励金が交付される。

エ 輸出補助金

EU産牛肉の国際競争力を維持し、輸出を促進するため、輸出補助金が交付されている。輸出補助金の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに設定される。

オ BSE関連対策

動物性たんぱく質の飼料利用の全面禁止、食肉に供される牛からの特定危険部位の除去などのBSE対策、講じられる対策の有効性を検証するための30カ月齢超の

食用向けの健康な牛に対するBSEモニタリング検査などが実施されている。2009年1月1日より、検査月齢を30カ月齢超から48カ月齢超に変更することが可能となった。また、2011年7月より、ブルガリアおよびルーマニアを除く25カ国で、検査月齢が48カ月齢超から72カ月齢超に変更された。

② 肉牛の生産動向

ア 牛飼養経営体数

2010年の牛飼養経営体数（乳牛飼養を含む）は257万4000戸で、2007年のEU27カ国ベースの参考データ（333万1000戸）に比べ22.7%減だが、1戸当たり飼養頭数は増加しており、大規模化による効率化が進んでいる。

牛飼養経営体数は、2010年のEU全農業経営体数（1175万6000戸）の22%を占めていることから、EU全農業経営体の約5分の1は何らかの形で牛を飼養していることになる。牛飼養経営体数の多い国は、ルーマニア（72万8000戸）、ポーランド（51万4000戸）、フランス（20万戸）、ドイツ（14万5000戸）、イタリア（12万6000戸）である（表14）。

表14 牛（乳牛を含む）飼養経営体数、飼養頭数
および1戸当たりの飼養頭数の推移

（単位：千戸、千頭、頭）

区分／年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
牛飼養経営体数	—	—	2,574	—	—	—
飼養頭数	89,236	89,382	87,391	86,250	86,650	0.0
1戸当たり飼養頭数	—	—	34.2	—	—	—

資料：欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

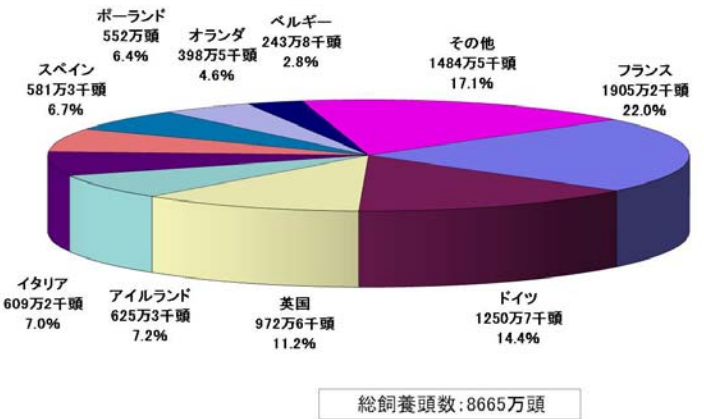
注：飼養頭数は12月現在

イ 飼養頭数

2012年12月現在の牛飼養頭数は、前年比0.5%増の8665万頭（乳用経産牛を含む）であった。最も飼養頭数が多いのは、フランスで1905万頭。そして、ドイツの1251万頭、英国の973万頭と続き、この上位3カ国でほぼ半

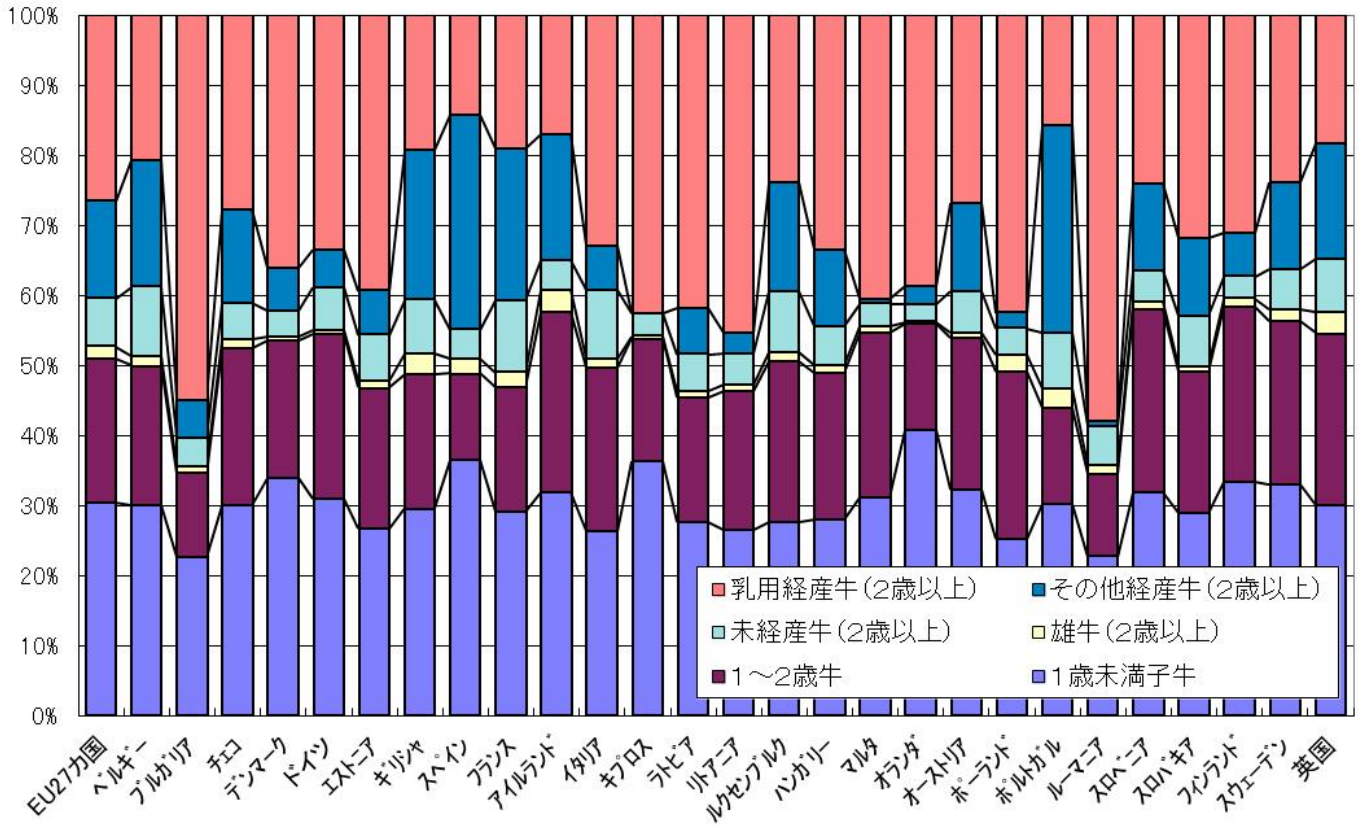
数を占める(47.6%)。また、2010年の牛の1戸当たりの飼養頭数は34.2頭で、2007年のEU27カ国ベースの参考データと比較して7.3頭増加している。1戸当たりの飼養頭数の多い国は、キプロス(190.8頭)、ルクセンブルク(136.2頭)、チェコ(131.2頭)、オランダ(121.1頭)、英国(117.3頭)である。一方、飼養頭数の少ない国は、ルーマニアの2.7頭、ブルガリアの6.1頭、リトアニアの7.9頭となっており、加盟国間で差が大きい(図8、9)。

図8 国別牛飼養頭数(2012年12月)



資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

図9 国別タイプ別牛飼養割合(2012年12月)



資料: EUROSTAT「Structure of agricultural holdings」

③ 牛肉の需給動向

ア 牛と畜頭数および牛肉生産量

2012年の牛と畜頭数は、2618万頭であった。国別に見ると、フランス(489万頭)、ドイツ(361万2000頭)、イタリ

ア(352万9000頭)、英国(267万3000頭)、スペイン(228万6000頭)の順に多く、これら5カ国でEUの全と畜頭数の約6割を占めている。

また、2012年の牛肉生産量は738万7900トン(枝肉換算)となった(表15)。

1頭当たりの平均枝肉重量は、成牛で336.8キログラム(概算値)、子牛は157.7キログラムであった(表16)。

表15 牛肉需給の推移(枝肉計算)

(単位:千トン、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
生産量	8,022	7,779	7,813	7,706	7,387	▲ 4.1
輸入量	391	420	374	318	302	▲ 4.9
輸出量	166	117	277	356	242	▲ 32.1
消費量	8,297	8,020	8,013	7,808	7,592	▲ 2.8
介入在庫(12月末)	0	0	0	0	0	-
1人当たり消費量(kg)	16.1	16.0	15.9	15.5	15.0	▲ 3.1
自給率(%)	97.3	96.2	98.8	100.5	99.2	▲ 1.3

資料:欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

注:輸出入量は生体牛を除く

表16 成牛1頭当たり平均枝肉重量

(単位:kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	432.1	436.1	425.1	416.5	417.3	0.2
ブルガリア	160.3	222.9	235.5	207.1	224.4	8.3
チェコ	306.0	294.7	299.7	299.4	297.8	▲ 0.5
デンマーク	261.2	284.8	285.2	277.9	276.9	▲ 0.4
ドイツ	337.7	331.0	335.0	335.7	337.0	0.4
エストニア	244.1	242.4	244.0	242.2	244.6	1.0
アイルランド	340.5	321.7	326.4	333.8	334.3	0.2
ギリシャ	257.6	212.2	235.0	258.9	256.7	▲ 0.9
スペイン	287.6	274.3	283.9	286.2	284.4	▲ 0.6
フランス	374.1	368.5	371.6	370.8	370.8	▲ 0.0
イタリア	330.4	315.2	319.9	321.2	320.3	▲ 0.3
キプロス	228.1	296.5	312.1	332.1	348.0	4.8
ラトビア	218.1	216.6	213.2	215.5	219.2	1.7
リトアニア	240.6	247.6	250.2	249.4	252.2	1.1
ルクセンブルグ	374.5	363.3	368.5	369.6	370.9	0.3
ハンガリー	266.1	267.3	263.9	265.5	269.1	1.3
マルタ	276.0	259.1	256.0	267.4	271.9	1.7
オランダ	306.4	305.9	309.1	307.8	310.9	1.0
オーストリア	358.4	348.0	347.3	347.2	350.8	1.0
ポーランド	280.1	276.8	285.8	278.8	280.6	0.7
ポルトガル	299.1	271.7	268.6	270.4	267.4	▲ 1.1
ルーマニア	179.3	226.3	229.6	233.2	232.7	▲ 0.2
スロベニア	336.9	327.7	331.6	328.2	325.3	▲ 0.9
スロバキア	270.2	271.1	272.2	269.1	271.9	1.1
フィンランド	311.9	305.0	311.9	310.3	305.6	▲ 1.5
スウェーデン	314.5	314.4	314.6	311.1	309.1	▲ 0.6
英国	342.3	336.2	341.8	338.0	338.2	0.1
EU27カ国	332.4	324.0	332.7	337.5	336.8	▲ 0.2

資料:欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

イ 輸入および輸出

輸入は、ガット・ウルグアイラウンド合意に基づき、さまざまな関税割当や近隣国との特惠制度が設けられている。2012年のEU域外からの輸入量は30万2000トン(枝肉換算)となった。主な輸入先は、ブラジル、アルゼンチンなどである。

輸出は、2001年のBSE問題の再燃や2002年2月の口蹄疫(FMD)の発生により、一時的にEU産牛肉の禁輸措置が講じられたことで減少傾向となっていた。2010年に増加に転じたが、2012年は、トルコや北アフリカ地域への輸出が生体に転換されたことで24万2000トン(枝肉換算、前年比32%減)と前年から大幅に減少した。

ウ 消費

消費量は、域内生産量の減少による価格の上昇などから、2008年以降、減少傾向となり、2012年は759万2000トン(前年比2.8%減)となった。

1人当たりの年間牛肉消費量については、EUが27カ国体制となった2007年以降、大きな変動はないものの、減少傾向が続いており、2012年は15.0キログラム(前年比3.1%減)となった。

エ 介入在庫

BSE問題の再燃による牛肉価格の落ち込みに対応した結果、2001年末に22万2000トンに達した。しかし、消費の回復により、その後の在庫は減少し、2004年以降ゼロとなっている。

④ 肉牛・牛肉の価格動向

ア 枝肉卸売価格

2012年の枝肉卸売価格は、域内生産量の減少などを受け雄牛で前年比8.8%高、去勢牛で同15.9%高と前年をかなり上回り堅調に推移した(表17)。

表 17 牛枝肉卸売価格の推移

(単位:ユーロ/100kg、%)

区分 年	牛枝肉卸売価格			
	雄牛		去勢牛	
	価格	変動率	価格	変動率
2008	322.7	4.6	328.3	12.0
2009	316.4	▲ 1.9	308.6	▲ 6.0
2010	319.8	1.1	311.1	0.8
2011	350.7	9.7	352.3	13.3
2012	381.6	8.8	408.3	15.9
備考	R2とR3グレードのEU加重平均		R3とR4グレードのEU加重平均	

資料:欧州委員会

補助金の単価は、域内の市場価格と国際価格との差に基づき、品目ごと、輸出先ごとに設定する。

なお、2007年11月以降措置していた輸出補助金は、安定した輸出が継続していることもあり、2008年8月以降停止している。

② 肉豚の生産動向

ア 養豚経営体数

2010年のEU27カ国の養豚経営体数は、275万5000戸と2007年(351万8000戸)と比較して21.7%減少した。新規加盟国を中心に、2008年の豚肉価格の低迷と飼料、燃料価格の高騰を受け、小規模農家の廃業が進んだためとみられる。なお、全農業経営体数(1201万戸、2010年)に占める養豚経営体数の割合は23%である(表18)。国別では、ルーマニア(165万6000戸)、ポーランド(38万8000戸)、ハンガリー(18万3000戸)、ブルガリア(8万2000戸)、スペイン(7万戸)が上位となっている。

表 18 養豚経営体数、飼養頭数および

1戸当たり飼養頭数の推移(EU27カ国)

(単位:千戸、千頭、頭、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
養豚経営体数	-	-	2,755	-	-	-
飼養頭数	159,965	151,530	151,130	148,557	145,829	▲ 1.8
1戸当たり飼養頭数	-	-	55.1	-	-	-

資料:欧州委員会「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

注:飼養頭数は12月現在のもの

イ 飼養頭数

2012年12月現在の豚飼養頭数は、1億4583万頭(前年比1.8%減)となった(図10)。

直近の公表数値となる2010年の1戸当たりの飼養頭数を見ると、EU平均で55.1頭と2007年の44.3頭から10.9頭増加している。国別では、デンマーク2598.2頭、オランダ1743.2頭、アイルランド1253.1頭と、1000頭を超え

(3) 養豚・豚肉産業

2012年のEUの豚肉生産量は2217万1000トン(前年比2.0%減)と、世界の豚肉生産量(約1億903万トン:FAO)の約2割を占めている。EUは、豚肉自給率が111.0%の純輸出地域である。中でも、わが国の主要な豚肉輸入元であるデンマークは、EU全体の輸出量の約2割を占める。EUでは、加盟国間で差があるものの、食肉消費量に占める割合は豚肉が最も大きい。

① 主な政策

ア 民間在庫補助

EUは、域内の豚肉価格が低迷した場合、特定のものを一定期間、自己負担により在庫として保管する業者に対し、保管経費を補助する。2011年は、1月にドイツで豚用飼料へのダイオキシン混入が発覚したことを受け、同年2月1日から22日まで民間在庫補助が発動した。この結果、ドイツ(約4万1000トン)、スペイン(約2万8000トン)、オランダ(約1万4000トン)などEU全体で14万トン強の在庫が市場から隔離された。

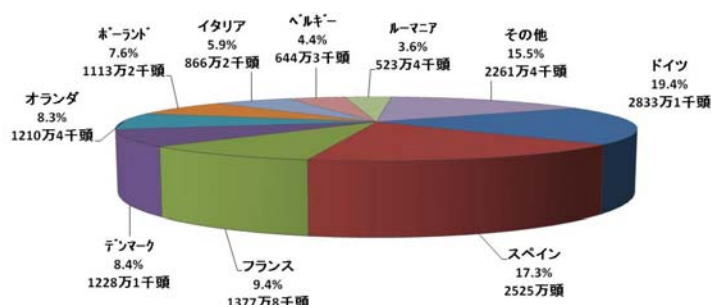
2012年は価格が堅調に推移したことから、民間在庫補助の発動はなかった。

イ 輸出補助金

EUは、EU産豚肉および加工品の国際競争力を高め、輸出を促進するため、輸出補助金を交付している。輸出

る国もある一方、ルーマニア 3.2 頭、ブルガリア 8.1 頭と、加盟国間で大きな差がみられる。

図 10 国別総飼養頭数(2012年12月)



総飼養頭数: 1億4583万頭

資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

③ 豚肉の需給動向

ア と畜頭数と豚肉生産量

2012年の豚と畜頭数は、2億4600万頭(前年比2.6%減)となり、豚肉生産量は2217万2000トン(同2.0%減、枝肉ベース)となった。また、1頭当たりの平均枝肉重量は、前年並みの89キログラムであった(表19)。

表 19 豚 1 頭当たり平均枝肉重量

(単位: kg、%)

国/年	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	96.9	94.5	94.2	94.9	0.7
デンマーク	82.0	82.8	82.3	82.4	0.1
ドイツ	93.5	93.6	93.9	93.8	▲ 0.2
ギリシャ	62.6	62.1	62.9	64.1	1.9
スペイン	82.0	82.5	83.1	83.3	0.3
フランス	80.5	80.6	80.6	81.1	0.7
アイルランド	80.9	80.6	80.4	81.2	1.0
イタリア	125.1	126.5	127.2	128.0	0.6
ルクセンブルク	71.7	70.7	72.4	74.8	3.4
オランダ	92.3	92.4	92.3	93.0	0.8
オーストリア	96.3	95.2	97.1	97.5	0.4
ポルトガル	63.2	64.5	65.2	65.6	0.6
フィンランド	87.8	90.3	89.0	90.0	1.2
スウェーデン	88.2	89.7	90.0	90.1	0.1
英国	79.8	80.2	80.1	80.1	0.0
EU15カ国	88.7	89.0	86.0	86.7	0.7
チェコ	87.8	88.6	88.2	88.2	0.1
エストニア	79.6	78.3	78.7	-	-
キプロス	80.5	77.7	77.7	79.4	2.3
ラトビア	76.4	73.9	75.0	74.2	▲ 1.1
リトアニア	76.6	78.0	78.3	78.3	0.0
ハンガリー	90.4	90.3	90.3	90.2	▲ 0.1
マルタ	81.8	88.1	87.4	82.5	▲ 5.6
ポーランド	86.1	87.2	86.3	88.2	2.2
スロベニア	82.7	86.1	83.8	83.3	▲ 0.6
スロバキア	90.4	90.5	88.7	89.6	1.1
EU25カ国	88.5	88.8	83.4	83.8	0.4
ブルガリア	69.7	-	67.0	66.0	▲ 1.5
ルーマニア	76.9	80.7	80.9	81.2	0.4
EU27カ国	88.3	88.8	88.6	89.0	0.4

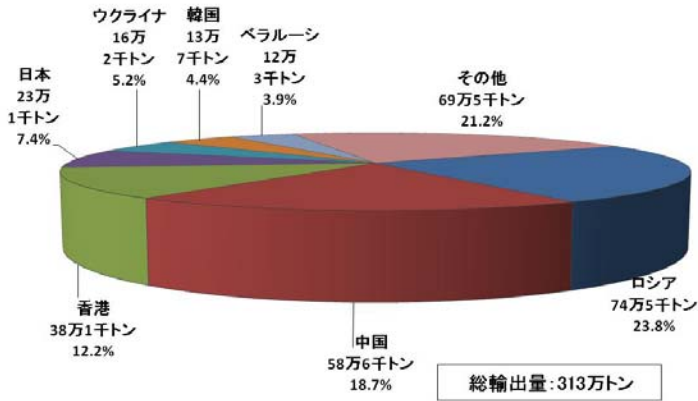
資料: 欧州委員会「Agriculture in the European Union - Statistical and economic information 2013」

イ 輸入および輸出

2012年のEU域外からの輸入量(枝肉ベース)は、1万6000トン(前年比4.7%増)となった。

一方、同年のEU域外への輸出量(同)は218万2000トン(同0.4%増)となった。増加の要因は、ユーロの為替レート低下により、国際市場におけるEU産豚肉の相対的な競争力が向上したことが挙げられる。EUの豚肉輸出の4分の1を占めるロシア向けは前年比12%減であったものの、中国に対し同49%増と大幅に増加した。なお、日本向けは前年並みとなった。(図11)。

図11 豚肉の輸出相手国(2012年)



資料: Danish Agriculture & Food Council
「Statistics on the pig industry 2013」

注1: 製品重量ベース
2: 生体、内臓肉、調製品等を含む

ウ 消費

2012年の消費量は1996万9000トン(前年比2.1%減、枝肉ベース)となった。同年における1人当たり年間豚肉消費量は、前年から1.0キログラム減少し、39.7キログラムとなった(表20)。

表20 豚肉需給の推移(EU27カ国、枝肉ベース)

(単位: 千トン、%)

区分/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
生産量	22,596	21,567	22,295	22,617	22,171	▲ 2.0
輸入量	50	34	22	15	16	4.7
輸出量	1,872	1,540	1,839	2,175	2,182	0.4
消費量	20,872	19,943	20,402	20,392	19,969	▲ 2.1
1人当たり消費量(kg)	42.1	40.0	40.8	40.7	39.7	▲ 2.4
自給率(%)	108.6	108.1	109.3	110.9	111.0	0.1

資料:「Agriculture in the European Union – Statistical and economic information 2013」

注: 生産量は加工等に伴う損耗を考慮した数値

④ 豚肉の価格動向(豚肉の市場価格)

豚枝肉市場価格は、加盟国の代表的な市場における加重平均価格をベースとして算出される。

2012年の豚枝肉市場価格は、100キログラム当たり170.62ユーロ(前年比11.4%高)であった。生産量はわずかに減少したものの、ユーロ安により堅調であった域外輸出により、豚枝肉価格は高水準となった(表21)。

表21 豚枝肉市場価格(EU27カ国)の推移

(単位: ユーロ/100kg、%)

国/年	2008	2009	2010	2011	2012	増減率
ベルギー	145.35	133.24	130.25	141.29	160.51	13.6
ブルガリア	176.83	174.52	163.53	168.72	186.10	10.3
チェコ	163.19	149.96	142.09	156.22	177.38	13.5
デンマーク	130.50	122.87	126.31	138.92	158.66	14.2
ドイツ	160.67	146.03	144.37	155.73	173.84	11.6
エストニア	156.08	149.80	142.53	156.30	169.87	8.7
ギリシャ	184.46	172.98	160.87	172.54	190.69	10.5
スペイン	151.46	145.17	145.70	159.75	173.73	8.8
フランス	142.10	131.07	129.91	146.57	161.11	9.9
アイルランド	144.31	131.60	130.63	142.79	158.10	10.7
イタリア	165.83	151.93	150.23	172.69	186.63	8.1
キプロス	154.36	153.02	161.93	169.77	197.67	16.4
ラトビア	170.84	155.29	143.36	161.80	181.60	12.2
リトアニア	169.75	156.78	145.37	153.98	174.73	13.5
ルクセンブルグ	161.30	147.32	146.21	156.74	174.63	11.4
ハンガリー	160.42	149.46	141.21	154.07	173.52	12.6
マルタ	161.72	182.00	182.00	181.36	198.42	9.4
オランダ	142.94	130.40	128.79	140.78	157.07	11.6
オーストリア	155.13	138.39	137.79	151.21	170.57	12.8
ポーランド	158.32	143.69	134.91	151.46	174.62	15.3
ポルトガル	156.72	151.96	153.21	161.32	174.91	8.4
ルーマニア	173.05	158.13	153.41	158.64	176.79	11.4
スロベニア	150.16	137.78	136.85	151.03	168.38	11.5
スロバキア	167.92	153.36	145.77	158.78	178.73	12.6
フィンランド	150.20	144.74	141.67	149.86	166.09	10.8
スウェーデン	152.05	137.84	145.76	148.40	169.71	14.4
英国	154.14	159.42	160.42	161.96	180.63	11.5
EU27カ国	153.26	142.22	140.24	153.19	170.62	11.4

資料: AMI「Markt Bilanz VIEH UND FLEISCH 2014」